

4月15日現在

平成30年4月15日 前線を伴った低気圧による 狩野川水系黄瀬川の出水状況（第1報）



国土交通省中部地方整備局
沼津河川国道事務所

注)この資料は速報として取り急ぎまとめたもので、後日一部訂正や追加をすることがあります。

気象状況

○前線を伴った低気圧の概要(平成30年4月15日)

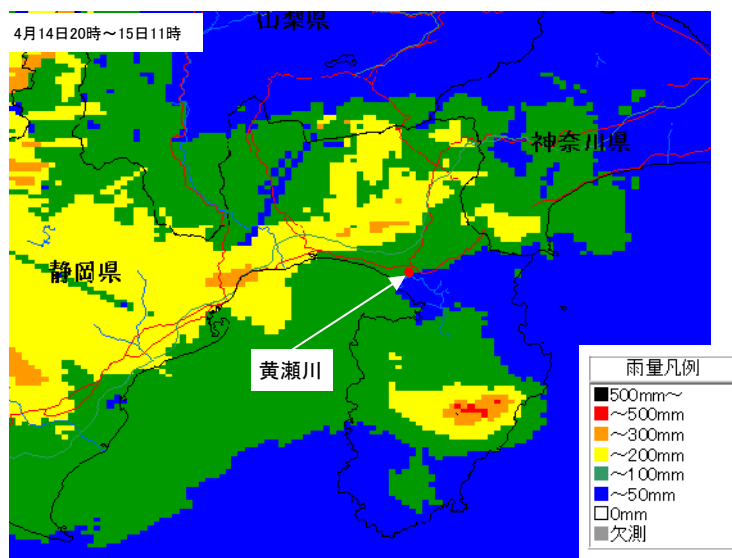
15日は前線を伴った低気圧が日本海を発達しながら東北東へ進む見込み。静岡県では、低気圧や前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込むため、15日朝にかけて、大気の状態が非常に不安定となった。

この前線の影響により、静岡県では14日夜遅くから雨が降り始め、15日朝にかけて大雨となった。

最大時間降水量は、静岡県御殿場市赤塚雨量観測所で、38mmを記録し、降り始めからの総雨量は狩野川の日城雨量観測所で127mm、達磨山雨量観測所で79mm、持越雨量観測所で132mm、柿木雨量観測所で73mm、黄瀬川の赤塚雨量観測所で137mmを記録した。

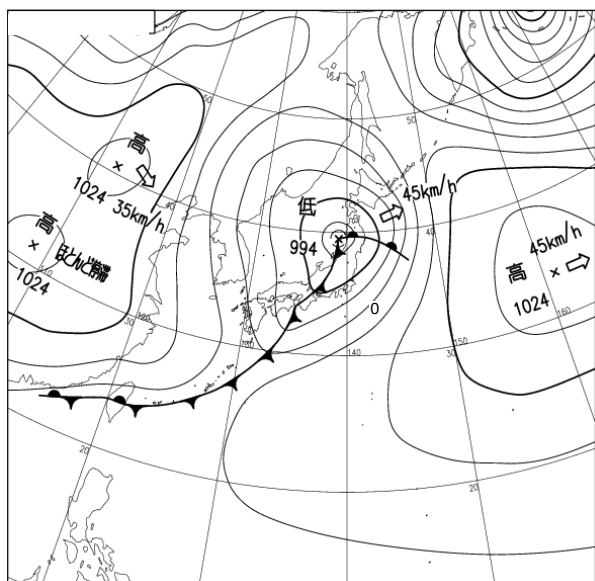
○総降水量分布図

4月14日20時から15日11時までの15時間積算雨量



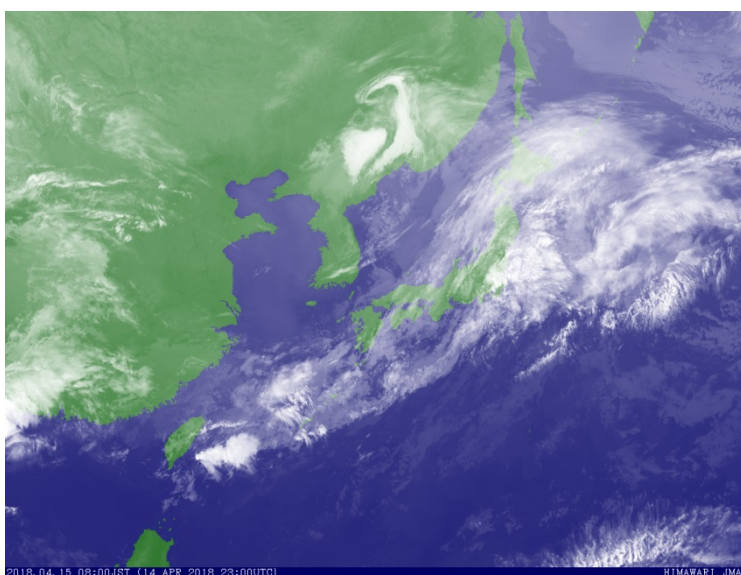
※国土交通省統一河川システム 累加雨量データより

○天気図 (4月15日6時現在)



※気象庁HPより引用

○気象衛星画像 (4月15日8時現在)



※気象庁HPより引用

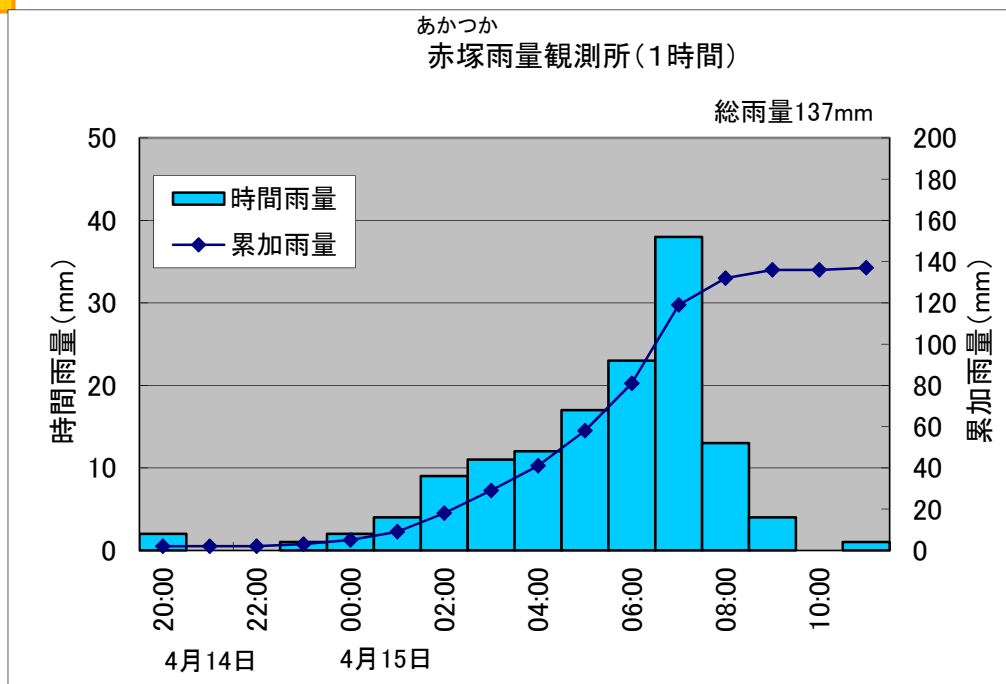
雨量・水位の状況

今回の出水は、水防警報対象観測所8箇所のうち、本宿水位観測所ではん濫危険水位、を越えた。



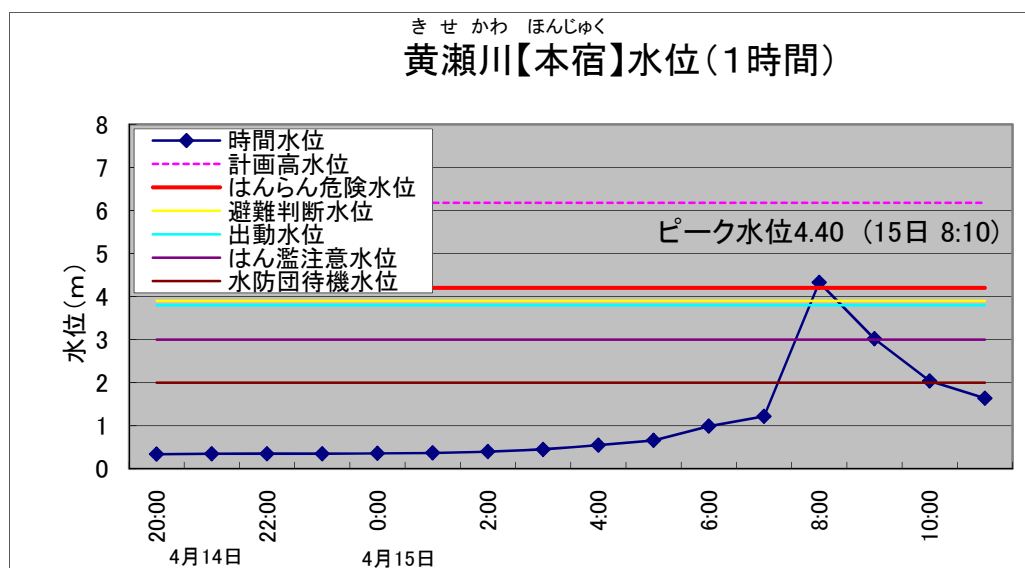
代表的な雨量観測所の状況

1

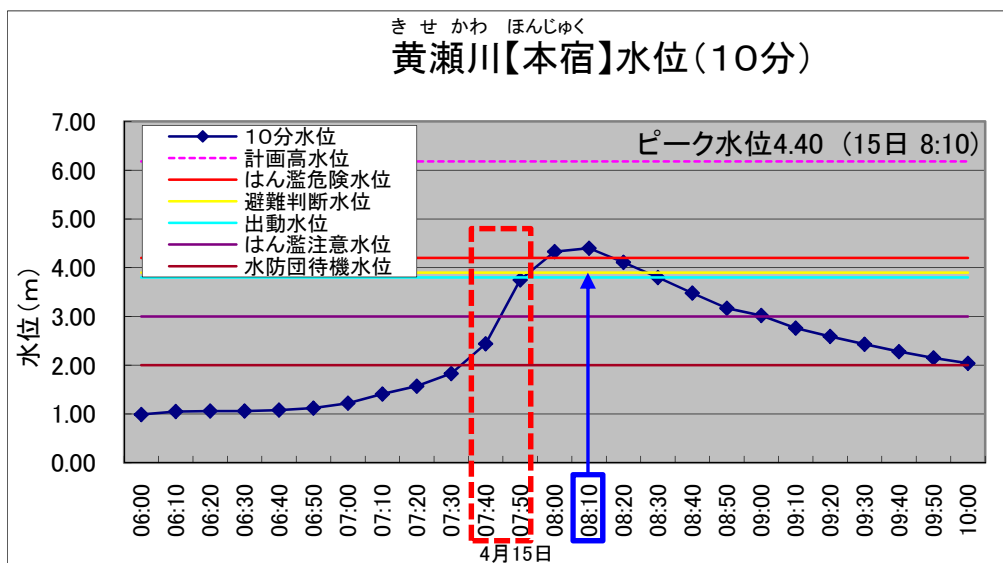


代表的な水位観測所の状況

A



急激な水位上昇の状況



本宿水位観測所(4月15日)

時間	水位 (m)
6:00	0.99
6:10	1.05
6:20	1.06
6:30	1.06
6:40	1.08
6:50	1.12
7:00	1.22
7:10	1.41
7:20	1.57
7:30	1.83
7:40	2.44
7:50	3.75
8:00	4.33
8:10	4.40
8:20	4.11
8:30	3.80
8:40	3.48
8:50	3.17
9:00	3.02
9:10	2.76
9:20	2.59
9:30	2.43
9:40	2.28
9:50	2.15
10:00	2.04

10分間で
1.31m上昇

ピーク水位
はん濫危険水位
を超過

出水状況写真

○黄瀬川^{しんでん}新田川用水堰の付近



平常時の状況



前線を伴った低気圧による出水状況

市町への支援活動状況

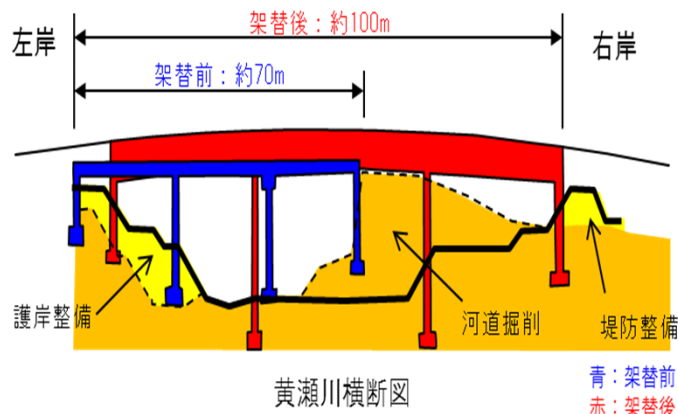
今回の出水では、排水ポンプ車等の派遣、リエゾン派遣はなし。

狩野川特定構造物改築事業による治水効果

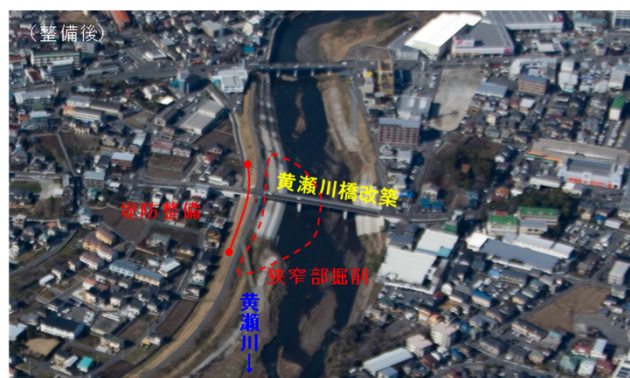
【平成30年4月15日 出水】

○事業の概要

狩野川水系黄瀬川の黄瀬川橋付近は、上下流に比べ河道が狭く流下能力が不足していたことから、橋梁の改築、狭窄部の掘削及び堤防整備を行うことで洪水被害の軽減に向けた整備をH17～H25で実施。



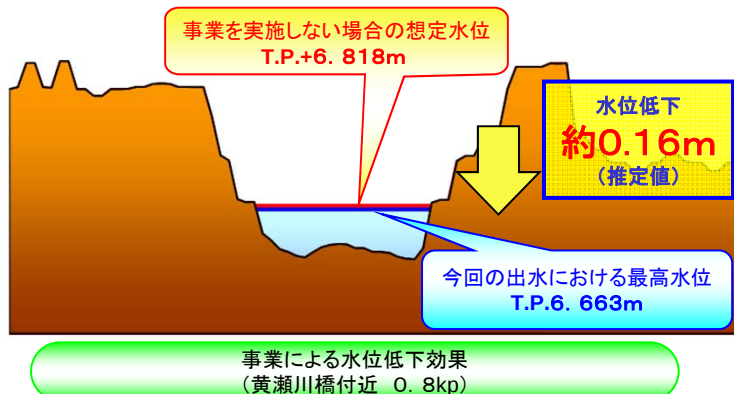
整備前 (H18)



整備後 (H25)

**狩野川特定構造物改築事業により、
水位が約0.16m（推定値）低下！**

狩野川特定構造物改築事業により、今回の洪水では、狩野川水系黄瀬川の水位を約0.16m低下させる治水効果があったと考えられる。



国土交通省中部地方整備局

沼津河川国道事務所 調査課

〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2

TEL 055-934-2009 FAX 055-934-2019

<http://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/>